

# 横浜版学習指導要領

## 総 則

素 案

横浜市教育委員会

## はじめに

昨年12月に「教育基本法」が改正され、これからの日本の教育の方針が示されました。そして、その理念を学校教育で具現化するために「学習指導要領」の改訂作業が進められています。

このような流れと並行して、地方公共団体がその実情に応じた教育に関する施策の策定・実施が重視される中で、横浜市教育委員会においては、**横浜の教育の目指すべき姿を描いた「横浜教育ビジョン」**を昨年10月に、またその実現に向けた取組工程である「**横浜教育ビジョン 推進プログラム**」をこの1月に策定したところです。

その中で、横浜の新しい学校教育の内容と方法を示す「**横浜版学習指導要領**」の策定を重要施策として位置付けました。これは「**改正教育基本法**」の**理念・方向**を受けて示される国の「**学習指導要領**」を踏まえた上で、**横浜市立学校の教育課程の理念・方向及び特色**を示すものです。

この「**横浜版学習指導要領 総則**」は、「**横浜版学習指導要領**」の中核をなすものであり、教育課程研究委員会により審議・検討いただいたものを基にして、横浜市教育委員会がとりまとめるものです。

今回、「**横浜版学習指導要領 総則**」**素案**」を提示し、多くの学校関係者の皆様に御意見をいただきながら、引き続き検討を進め、国が示す「**学習指導要領**」の内容等を盛り込んで「**横浜版学習指導要領 総則**」を策定してまいりたいと思います。

平成19年3月

教育長 押尾 賢一